

私に勇気をくれた絵本作家

企画を作ったきっかけは石原学長のブログから学長と絵本作家のかこさとし先生の間にはご親交があったことを知ったことです。太平洋戦争の真っ只中、かこ先生は航空士官を目指していましたが、近視のため戦争に出ることができず軍人であった友人を失いました。その後、絵本やセツルメント運動などを通して子供たちと触れ合ったことで、彼の人生は大きく変化します。そこでかこ先生は子供たちが非常に優れた観察力を持っていることに気づき、そして彼らの成長を信じ絵本を数多く手掛けるようになりました。

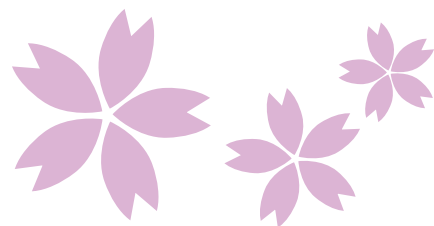
かこ先生は活動の途中で緑内障を患い、ほぼ目が見えなくなってしまうのですが、執筆活動を決して止めることはありませんでした。彼が最期まで絵本を描き続けることができたのは子供たちの可能性をなによりも信じていたからだとは私は考えます。戦争時、何もできなかった自分と戦争の非難と悲しみを背負い、そして病気に耐えながら子供たちに自分の想いを伝えた彼の姿は眩しく、自分の意志を最後まで貫き通せる強い人間だと感じました。

そんなかこ先生の存在は私に力をくれます。本企画を立ち上げるにあたり、自分が初めて企画の主導者になった時は躓くことが多かったのですが、彼から励まされた言葉があります。

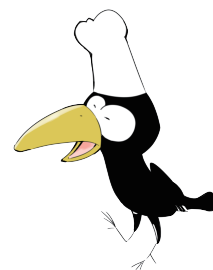
——「誰かに言われたからそうするのではなく、自分で考え判断する」

その言葉は学長のブログから知り、自分が忘れていたことでした。私は今まで自分の意志や考えを相手に伝えず、ただ言われたことをそのまま実行していたことが多くありました。しかし企画を準備する時に自分のアイデアを通してもらえたことで、自分で考えた過程は決して無意味ではなかったと思え、嬉しさがこみあげていきました。

これから社会人として一人で考え生きていく身として今まで以上に辛いことが待っているかもしれませんが、それでも自分の確たる考えを持ち、何があっても逃げないように前に進むことを忘れずに頑張りたいです。



参加した図書館サポーターから感想



かこさんの「自分で考え、自分で判断できる賢さ」というのを忘れずにいたいです。

人文学部コミュニケーション学科4年

絵本のクオリティーの高さ、数多くの情報量などで書かれているのを知り、ぜひ読んでみたいと思いました。

日本語日本文化学科4年



「誰かに言われたからそうする」のではなく、自分の考えで行動できる賢さを持って生きていきたいと思います。

経営学科4年

かこ先生の言葉に感銘を受け、今後の人生の生き方に活かしていきたいです。

人文学部コミュニケーション学科2年



かこ先生の魅力について語る学長のお姿はとても楽しそうでもとても尊敬されているのだなということが伝わってきました。

心理学科2年

今まで知らなかったかこ先生に関するさまざまなことを知り、とても興味深かったです。

環境生物学科1年

